

# 本格的な経済回復に向けた 攻めの1年に



## 令和5年度に実施する主な事業

### 1 中小企業等の支援

- (1) 中小企業の活性化支援
- (2) 事業継続力強化支援計画
- (3) 生産性向上に向けた「デジタル化」支援
- (4) SDGsの普及推進
- (5) 産官学連携によるSDGs推進の推進
- (6) 海外展開支援

### 2 「長良川花火大会」の参画

- (1) 「長良川花火大会」の開催
- (2) 岐阜市中心市街地の活性化に向けた取り組み
- (3) 商店街活性化と地域イベントの活用

### 3 広域連携事業

- (1) 広域連携による新たなビジネスチャンスの創出
- (2) 「観光の高度化・長良川ブランド」の全国発信

### 5 会員サービスの充実と組織・運営基盤の強化

- (1) 合同記者発表会
- (2) 福祉制度事業の推進

### 6 人材育成

- (1) 各種検定試験の普及推進
- (2) 研修・セミナーを通じた人材育成

### 7 地域経済活性化

- (1) 地域資源活用の推進
- (2) 歴史遺産を生かした地域ブランドの強化

### 8 社会・産業基盤の整備促進

- (1) 東海環状自動車道・西回りルートの建設促進
- (2) 岐阜南部横断ハイウェイの建設促進
- (3) 国道22号線の2階建てによる名岐道路の建設促進
- (4) 名鉄名古屋本線・各務原線鉄道立体化促進

3月27日、当所において第1回通常議員総会を開催し、令和5年度事業の基本方針と重点事業が承認されました。

## 令和5年度 事業の基本方針・重点事業

昨年の世界経済は、ロシアによるウクライナ侵攻、米国の開始とした各国中央銀行によるインフレ抑制のための急速かつ大幅な利上げ、中国のゼロコロナ政策の継続など、多事多難な一年となりました。

国内では新春の第6波から年末の第8波と、コロナの感染の波が繰り返され、資源・原材料高や供給制約、急速な円安進行が企業収益の足かせとなりました。年の後半には水際対策の大幅な緩和や全国旅行支援など、感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた動きが進み、年末には日本銀行が大規模緩和を修正し、事実上の利上げに踏み切り、為替相場や物価の安定への期待が膨らみました。

岐阜経済についても、環境変化に対応するための堅調な設備投資や行動制限緩和に伴う景気回復への期待感、消費意欲の持ち直しを背景に、ゆるやかな回復基調をたどると期待されます。さらに、岐阜市中心市街地では、「柳ヶ瀬グランドスル35」が竣工し、「金公園」の再整備が完了しました。JR岐阜駅前ではツインタワーの建設計画もスタートし、名鉄高架事業も始動するなど、中心市街地の一層の活性化が期待されます。

ビジネス環境が激しく変化する中で、競争力を維持し、強化するためにはDXの推進が大きな力となります。また、地球環境と経済活動の調和を図り、持続可能な社会を実現するためにはSDGs・カーボンニュートラルの取り組みが必要となります。今後は、社会課題を解決するための投資が成長分野としてますます加速していくものと考えられます。

当所は、長期化するコロナ禍、調達コスト高、円安など、厳しい環境下にある事業者への支援を最優先に活動していきます。変化の激しい不透明な時代を事業者の皆様が成長の好機として捉え、将来に夢を持ち、果敢に挑戦できるような、スタートアップ、事業承継や事業転換の支援に全力で取り組みます。

さらに、本年は待ちに待った長良川の花火大会が4年ぶりに復活します。昨年12月には、岐阜市、中日新聞、岐阜新聞、当所に、岐阜観光コンベンション協会、地元旅館やホテルなどの関係団体、地元自治会が加わって実行委員会を立ち上げました。オール岐阜により、地域の伝統的行事を復活させ、観光振興につなげていきます。

コロナ禍によって価値観は多様化し、デジタル技術の急速な普及も相まって地方への関心が高まっています。長年の停滞から抜け出し、成長へ転換する好機と捉え、地域経済活性化に向け全力を尽くしてまいります。

## 新入会員紹介

(R4年12月1日～R5年3月9日)

- 一番食堂
- 御弁天堂
- KANATA設計㈱
- 創建設計㈱
- ギフト㈱
- ㈱Sgoal
- 特別会員
- 池畑実商店

※会員名簿への掲載をご承諾いただいた会員のみ掲載しています。